

水位監視で安定供給／水管理労力を軽減『農業向け水利 IoT 管理』

■課題

農業用水は、栽培時期や気象変化(豪雨や干ばつ)によって、需要が大きく変化します。水源に余裕のない場合、現行の取水量の範囲で需給する必要があるため、適正量を配分し節水することができる配水管理機能が重要になります。近年、農家割合の減少等もあり、容易に配水管理が行えるシステムが求められています。

■概要・期待効果

計測点の水位計と通信機器が必要機材構成となりますが電源確保が問題となります。蓄電池と太陽光パネルを利用すれば、わざわざ計測箇所に商業用電源を引かずに水位情報を取得することができます。水位データはインターネットやスマホで閲覧が出来ますので現地に出向く必要性がなくなり、迅速かつ適正に水量を配分できます。

